

# 令和元年度県政モニターアンケート

山梨県県民生活部生涯学習文化課

## 生涯学習に関するアンケート調査結果について

### 1. 調査の目的

今後の生涯学習支援施策の参考とするため。

### 2. アンケート実施時期

平成31年4月

### 3. 県政モニター数

郵送 228  
インターネット 164  
合計 392

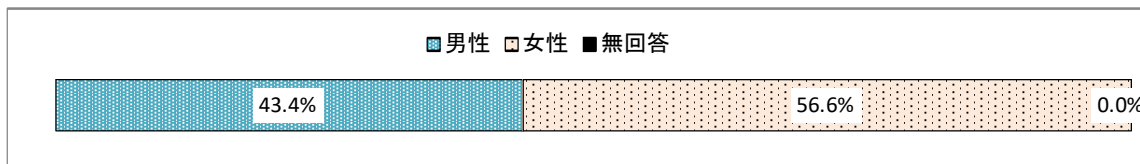
### 4. 回答数、回答率

郵送 197(86.4%)  
インターネット 144(87.8%)  
合計 341(87.0%)

#### F1

あなたの性別をお答えください。

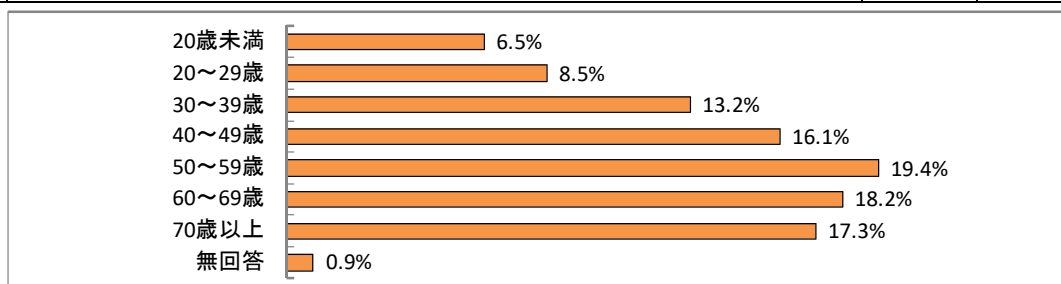
No.	項目	回答数	割合
1	男性	148	43.4%
2	女性	193	56.6%
	無回答	0	0.0%
合計		341	100.0%



#### F2

あなたの年齢をお答えください。

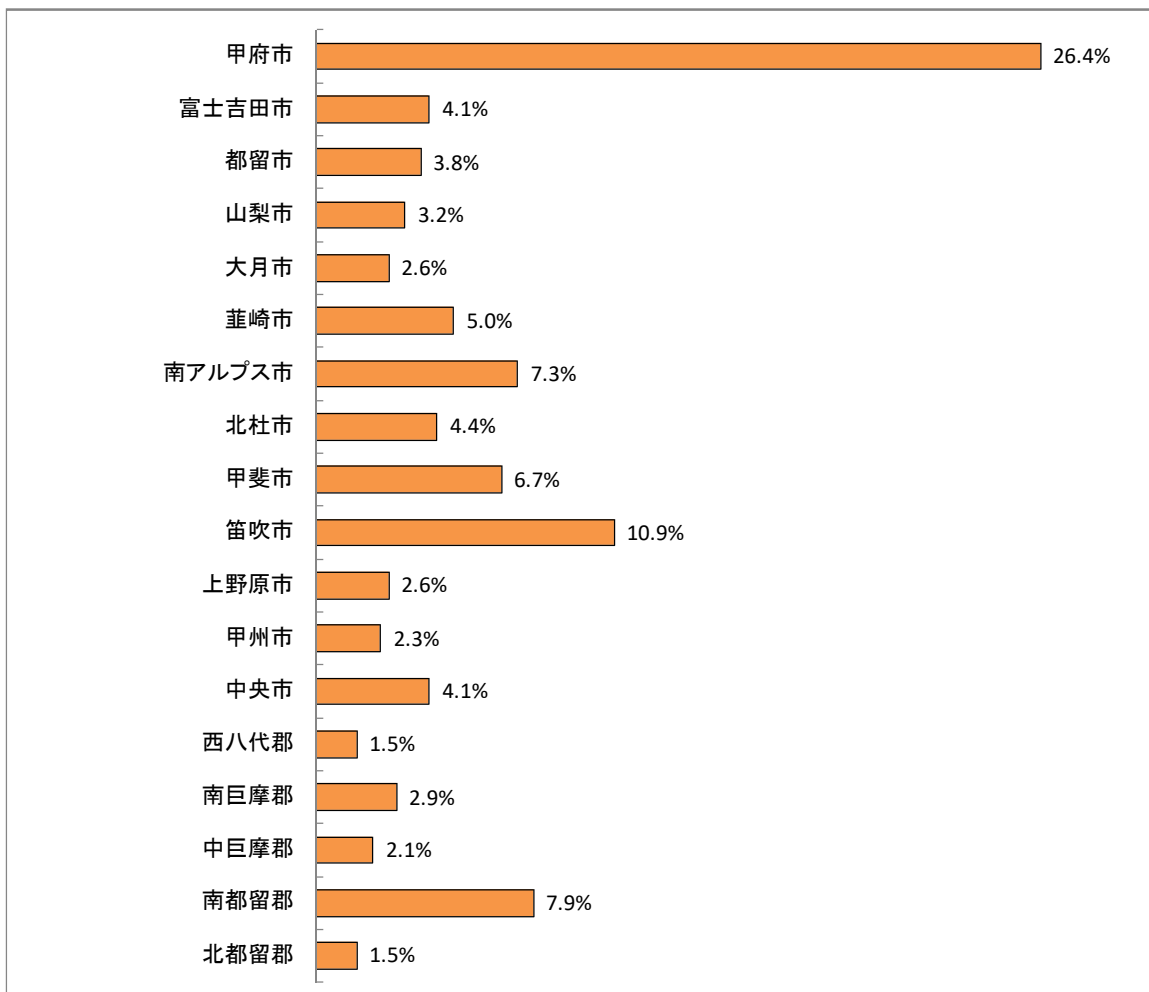
No.	項目	回答数	割合
1	20歳未満	22	6.5%
2	20～29歳	29	8.5%
3	30～39歳	45	13.2%
4	40～49歳	55	16.1%
5	50～59歳	66	19.4%
6	60～69歳	62	18.2%
7	70歳以上	59	17.3%
	無回答	3	0.9%
合計		341	100.0%



## F3

あなたのお住まいの地域について、お答えください。

No.	項目	回答数	割合
1	甲府市	90	26.4%
2	富士吉田市	14	4.1%
3	都留市	13	3.8%
4	山梨市	11	3.2%
5	大月市	9	2.6%
6	韮崎市	17	5.0%
7	南アルプス市	25	7.3%
8	北杜市	15	4.4%
9	甲斐市	23	6.7%
10	笛吹市	37	10.9%
11	上野原市	9	2.6%
12	甲州市	8	2.3%
13	中央市	14	4.1%
14	西八代郡	5	1.5%
15	南巨摩郡	10	2.9%
16	中巨摩郡	7	2.1%
17	南都留郡	27	7.9%
18	北都留郡	5	1.5%
	無回答	2	0.6%
合計		341	100.0%



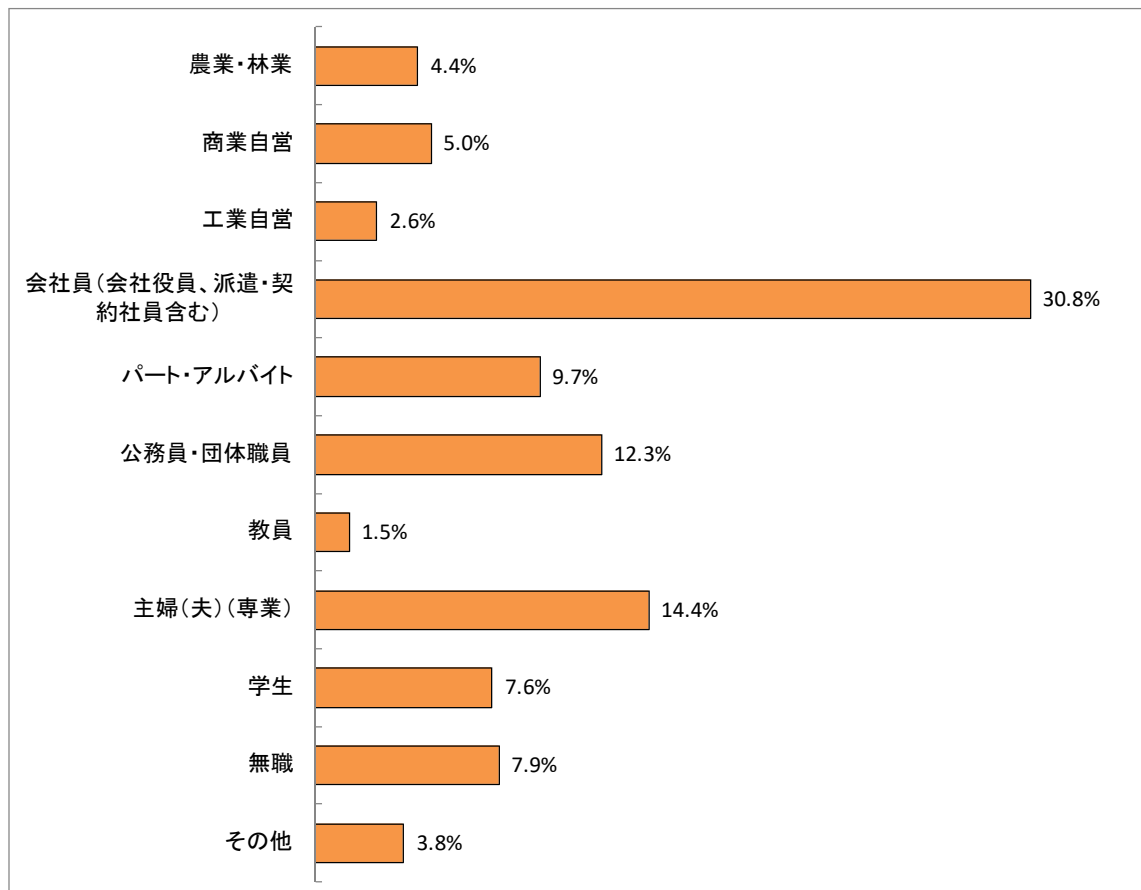
F4

あなたの職業についてお答えください。

No.	項目	回答数	割合
1	農業・林業	15	4.4%
2	商業自営	17	5.0%
3	工業自営	9	2.6%
4	会社員(会社役員、派遣・契約社員含む)	105	30.8%
5	パート・アルバイト	33	9.7%
6	公務員・団体職員	42	12.3%
7	教員	5	1.5%
8	主婦(夫)(専業)	49	14.4%
9	学生	26	7.6%
10	無職	27	7.9%
11	その他	13	3.8%
	無回答	0	0.0%
合計		341	100.0%

その他の内容

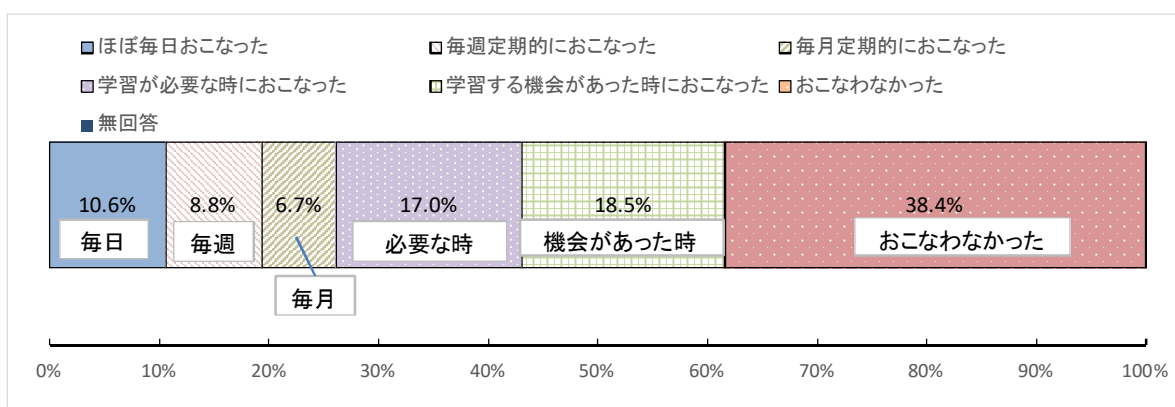
- ・保育教諭
- ・ヨーギニー
- ・整体師
- ・自営手伝い
- ・看護師
- ・介護職員
- ・非常勤事務職員 など



### 問1

この1年間に何らかの生涯学習活動を、どのくらいの割合でおこないましたか。(複数の活動をおこなった場合は、その合計)。(あてはまるもの1つに○)

No.	項目	回答数	割合
1	ほぼ毎日おこなった	36	10.6%
2	毎週定期的におこなった	30	8.8%
3	毎月定期的におこなった	23	6.7%
4	学習が必要な時におこなった	58	17.0%
5	学習する機会があった時におこなった	63	18.5%
6	おこなわなかった	131	38.4%
	無回答	0	0.0%
合計		341	100.0%



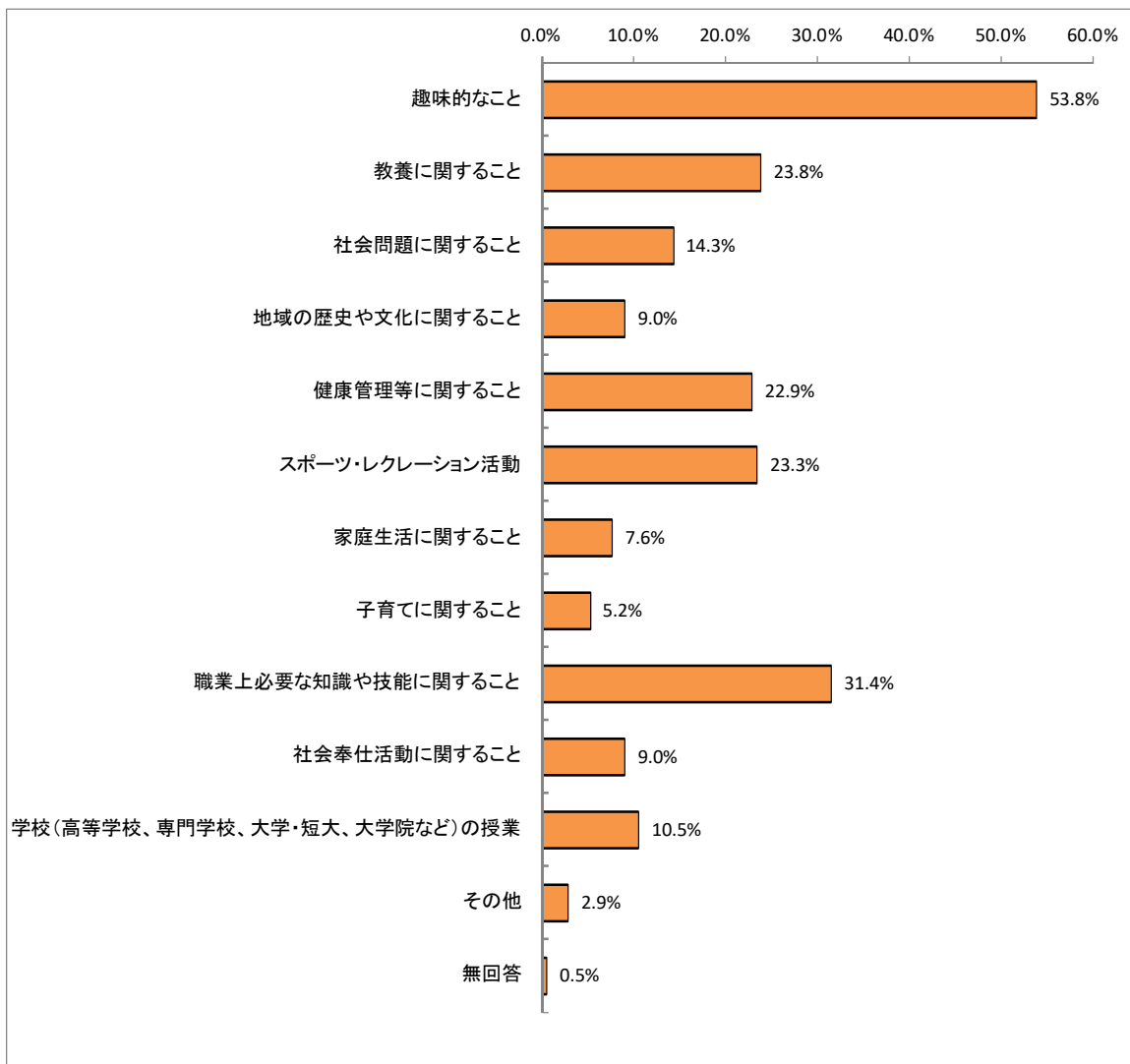
### 問2

おこなっている生涯学習活動の内容は何ですか。(あてはまるもの3つ以内に○) <問1で1～5に○をした方>

No.	項目	回答数	割合
1	趣味的なこと	113	53.8%
2	教養に関すること	50	23.8%
3	社会問題に関すること	30	14.3%
4	地域の歴史や文化に関すること	19	9.0%
5	健康管理等に関すること	48	22.9%
6	スポーツ・レクリエーション活動	49	23.3%
7	家庭生活に関すること	16	7.6%
8	子育てに関すること	11	5.2%
9	職業上必要な知識や技能に関すること	66	31.4%
10	社会奉仕活動に関すること	19	9.0%
11	学校(高等学校、専門学校、大学・短大、大学院など)の授業	22	10.5%
12	その他	6	2.9%
	無回答	1	0.5%
合計		450	

#### その他の内容

- ・JA女性大学、自彊術サークル
- ・息子の宿題を一緒に調べたり、そのついでに自分もわからなかった所を深めた
- ・個人年金や株、ニーサ、イデコなど
- ・小学校で行っている授業の1つで子供と一緒にネットの関わり方や芸術鑑賞会などに参加
- ・TOEIC ・就農に関すること



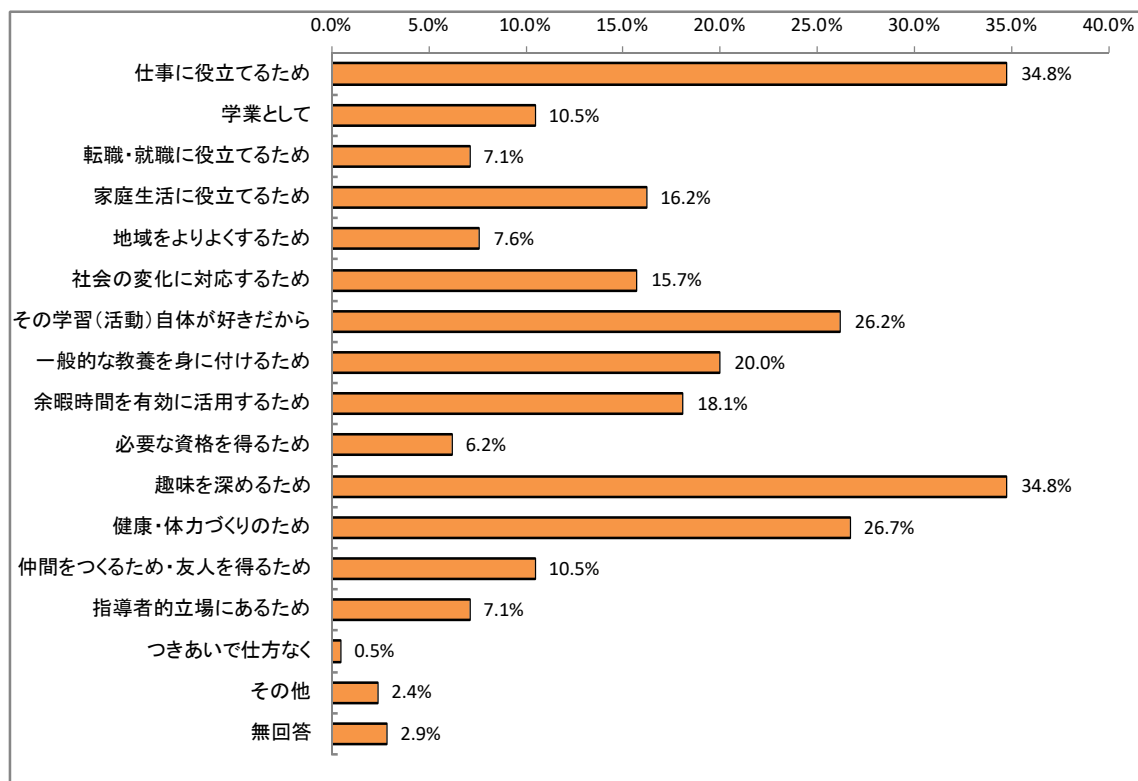
### 問3

生涯学習活動をするようになった理由は何ですか。(あてはまるもの3つ以内に○) <問1で1～5に○をした方>

No.	項目	回答数	割合
1	仕事に役立てるため	73	34.8%
2	学業として	22	10.5%
3	転職・就職に役立てるため	15	7.1%
4	家庭生活に役立てるため	34	16.2%
5	地域をよりよくするため	16	7.6%
6	社会の変化に対応するため	33	15.7%
7	その学習(活動)自体が好きだから	55	26.2%
8	一般的な教養を身に付けるため	42	20.0%
9	余暇時間を有効に活用するため	38	18.1%
10	必要な資格を得るため	13	6.2%
11	趣味を深めるため	73	34.8%
12	健康・体力づくりのため	56	26.7%
13	仲間をつくるため・友人を得るため	22	10.5%
14	指導者的立場にあるため	15	7.1%
15	つきあいで仕方なく	1	0.5%
16	その他	5	2.4%
	無回答	6	2.9%
合計		519	

#### その他の内容

- ・自分の子供のため
- ・自分のため
- ・生計を立てるため
- ・退職後就農したいため
- ・自らの成長のため



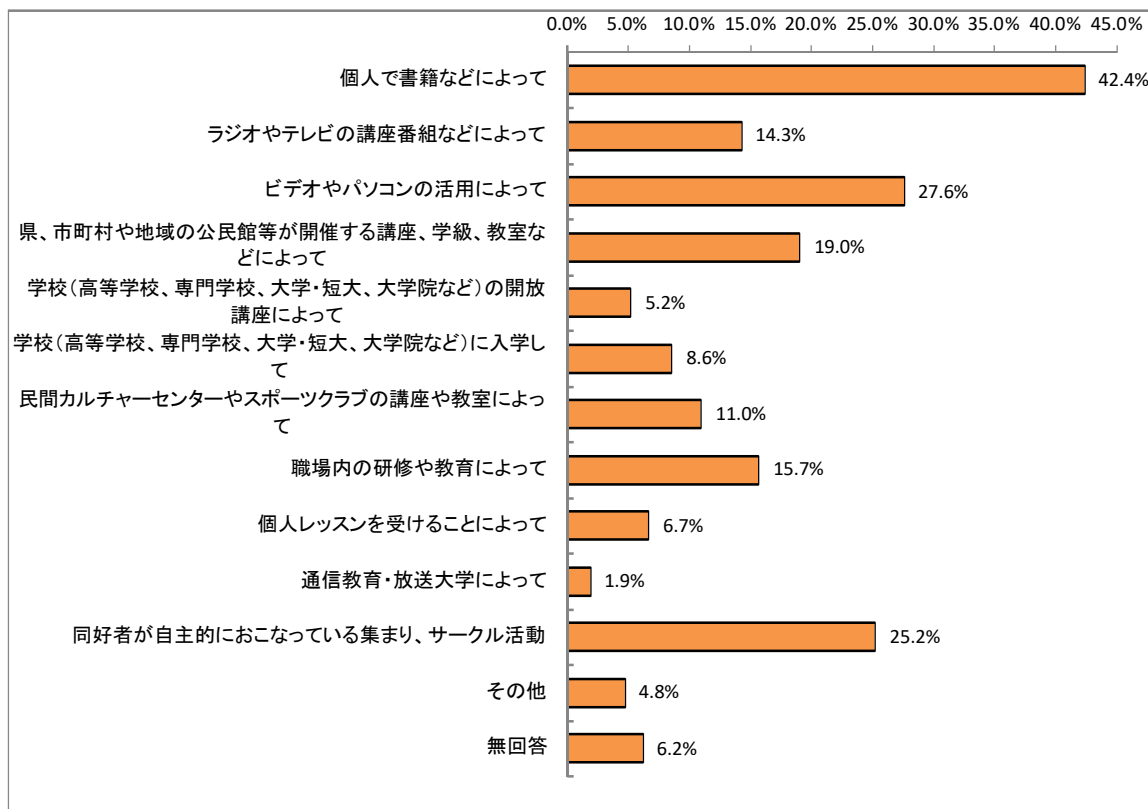
問4

どのような方法や形態で生涯学習活動をおこなっていますか。(主なもの3つ以内に○) <問1で1~5に○をした方>

No.	項目	回答数	割合
1	個人で書籍などによって	89	42.4%
2	ラジオやテレビの講座番組などによって	30	14.3%
3	ビデオやパソコンの活用によって	58	27.6%
4	県、市町村や地域の公民館等が開催する講座、学級、教室などによって	40	19.0%
5	学校(高等学校、専門学校、大学・短大、大学院など)の開放講座によって	11	5.2%
6	学校(高等学校、専門学校、大学・短大、大学院など)に入学して	18	8.6%
7	民間カルチャーセンターやスポーツクラブの講座や教室によって	23	11.0%
8	職場内の研修や教育によって	33	15.7%
9	個人レッスンを受けることによって	14	6.7%
10	通信教育・放送大学によって	4	1.9%
11	同好者が自主的におこなっている集まり、サークル活動	53	25.2%
12	その他	10	4.8%
	無回答	13	6.2%
合計		396	

その他の内容

- ・職場外の研修
- ・自治会
- ・近所のプレハブでの太極拳教室
- ・美術館等の展示を見に行く
- ・民間企業が開催する講座
- ・予備校 ・スマホアプリ
- ・子供と一緒に、スポーツ少年団活動
- ・インターネット



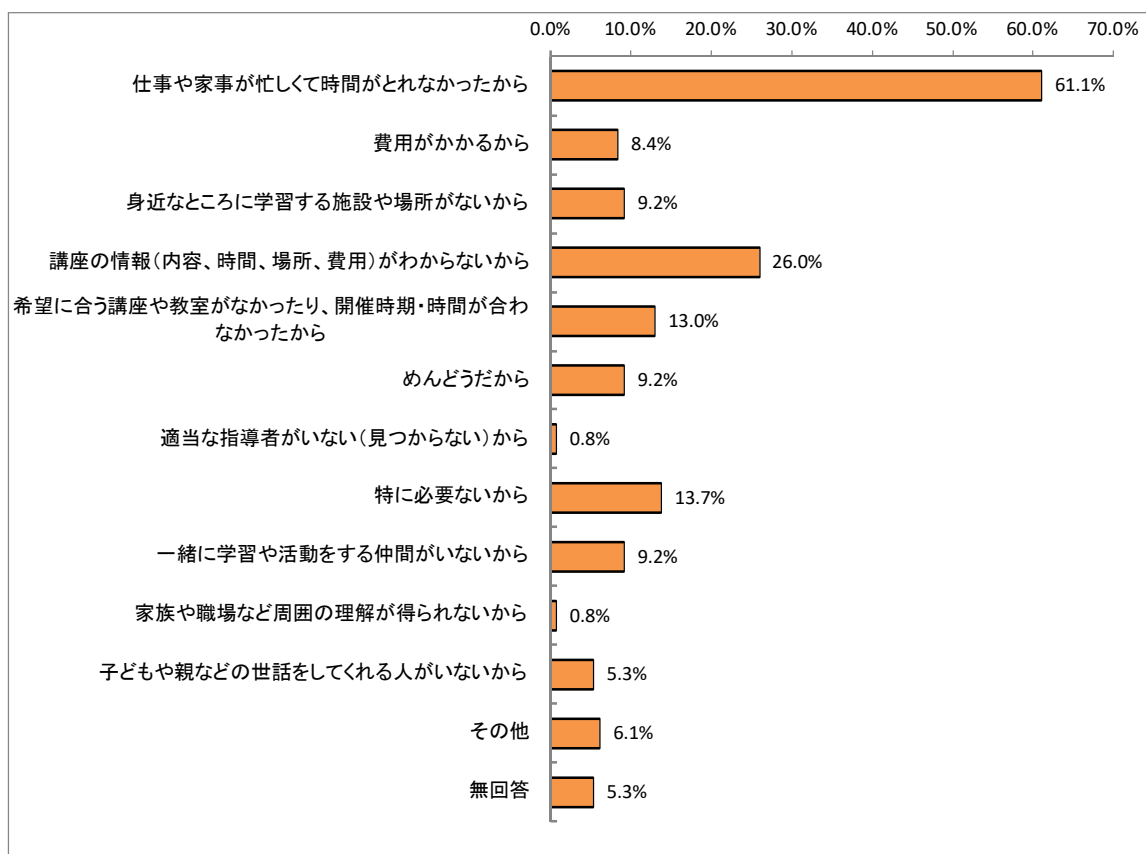
### 問5

生涯学習活動をおこなわなかった理由はなんですか。(あてはまるもの2つ以内に○) <問1で6に○をした方>

No.	項目	回答数	割合
1	仕事や家事が忙しくて時間がとれなかったから	80	61.1%
2	費用がかかるから	11	8.4%
3	身近なところに学習する施設や場所がないから	12	9.2%
4	講座の情報(内容、時間、場所、費用)がわからないから	34	26.0%
5	希望に合う講座や教室がなかったり、開催時期・時間が合わなかったから	17	13.0%
6	めんどうだから	12	9.2%
7	適当な指導者がいない(見つからない)から	1	0.8%
8	特に必要ないから	18	13.7%
9	一緒に学習や活動をする仲間がいないから	12	9.2%
10	家族や職場など周囲の理解が得られないから	1	0.8%
11	子どもや親などの世話をしてくれる人がいないから	7	5.3%
12	その他	8	6.1%
	無回答	7	5.3%
合計		220	

#### その他の内容

- ・闘病中のため
- ・学生のため
- ・興味を引かれるものがなかったから
- ・車がないため出かける手段がない
- ・歳だから

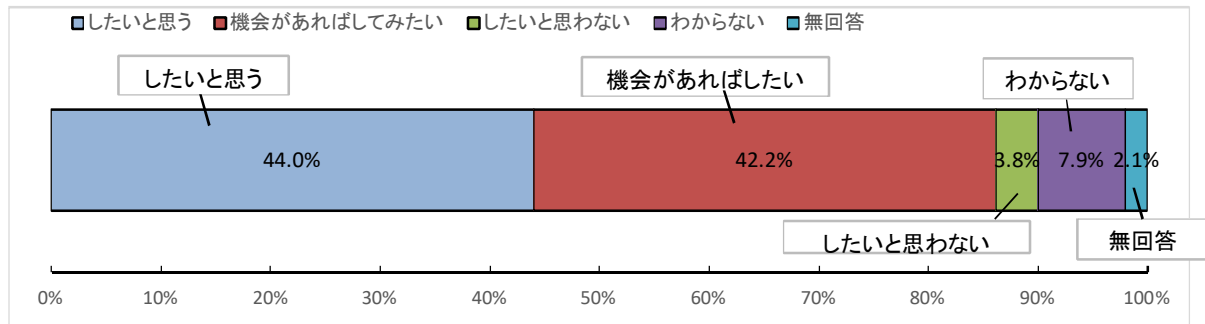




問6

今後とも、あるいは今後、「生涯学習」をしてみたいと思いますか。(最も近いと思うもの1つに○)

No.	項目	回答数	割合
1	したいと思う	150	44.0%
2	機会があればしてみたい	144	42.2%
3	したいと思わない	13	3.8%
4	わからない	27	7.9%
	無回答	7	2.1%
合計		341	100.0%



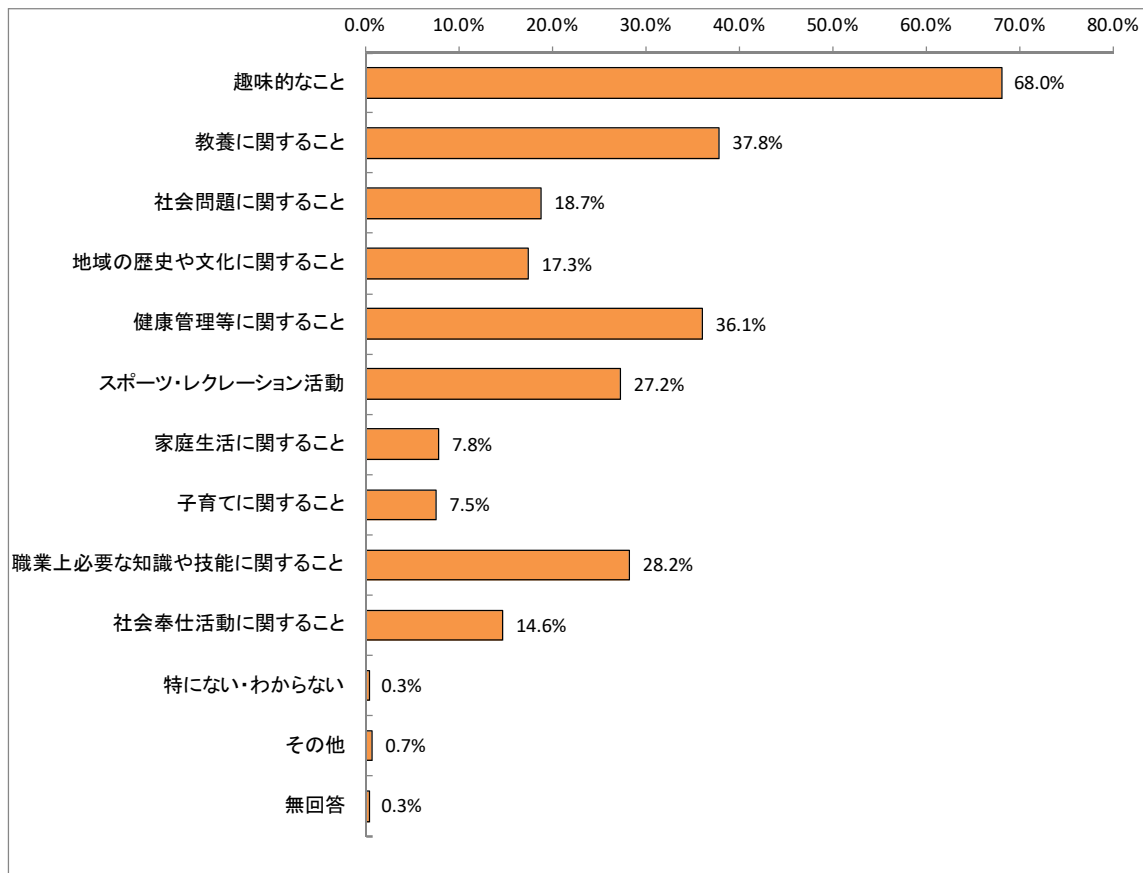
問7

今後どのような学習や活動をしたいですか。(あてはまるもの3つ以内に○) <問6で1~2に○をした方>

No.	項目	回答数	割合
1	趣味的なこと	200	68.0%
2	教養に関すること	111	37.8%
3	社会問題に関すること	55	18.7%
4	地域の歴史や文化に関すること	51	17.3%
5	健康管理等に関すること	106	36.1%
6	スポーツ・レクリエーション活動	80	27.2%
7	家庭生活に関すること	23	7.8%
8	子育てに関すること	22	7.5%
9	職業上必要な知識や技能に関すること	83	28.2%
10	社会奉仕活動に関すること	43	14.6%
11	特にない・わからない	1	0.3%
12	その他	2	0.7%
	無回答	1	0.3%
合計		778	

その他の内容

- ・終活について
- ・お金のこと



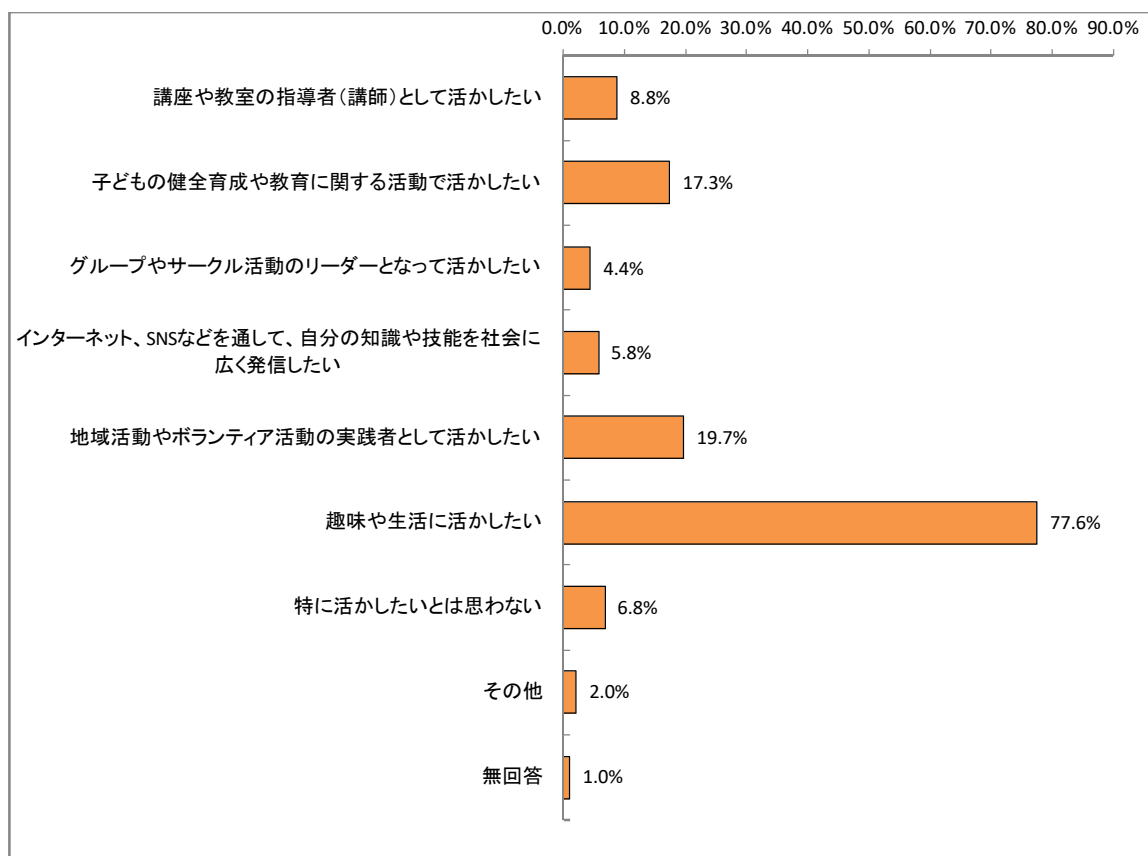
### 問8

生涯学習で得た知識・技能や経験を、地域社会において、どのように活かしたいと思いますか。(あてはまるもの2つ以内に○) <問6で1~2に○をした方>

No.	項目	回答数	割合
1	講座や教室の指導者(講師)として活かしたい	26	8.8%
2	子どもの健全育成や教育に関する活動で活かしたい	51	17.3%
3	グループやサークル活動のリーダーとなって活かしたい	13	4.4%
4	インターネット、SNSなどを通して、自分の知識や技能を社会に広く発信したい	17	5.8%
5	地域活動やボランティア活動の実践者として活かしたい	58	19.7%
6	趣味や生活に活かしたい	228	77.6%
7	特に活かしたいとは思わない	20	6.8%
8	その他	6	2.0%
	無回答	3	1.0%
合計		422	

#### その他の内容

- ・自分自身のため
- ・地域の医療福祉の充実・発展のために活かしたい
- ・活かせるとは思わない
- ・仕事に活かしたい



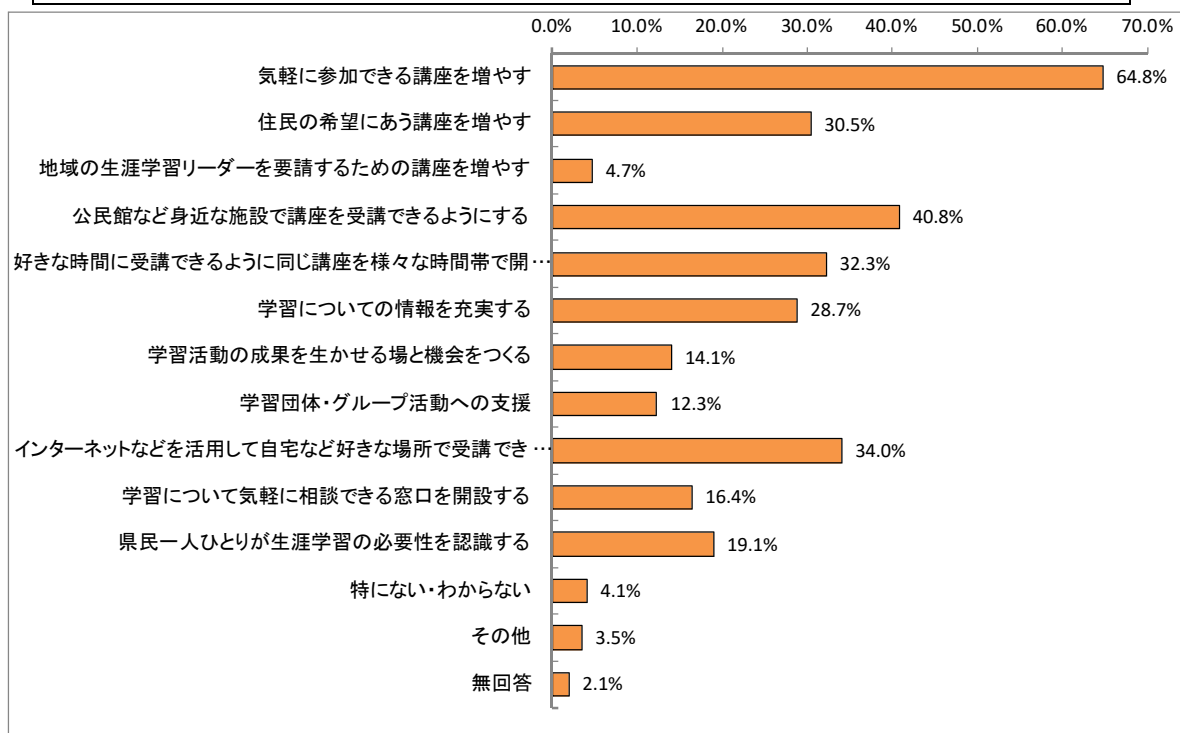
問9

県民の生涯学習活動を充実させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

No.	項目	回答数	割合
1	気軽に参加できる講座を増やす	221	64.8%
2	住民の希望にあう講座を増やす	104	30.5%
3	地域の生涯学習リーダーを要請するための講座を増やす	16	4.7%
4	公民館など身近な施設で講座を受講できるようにする	139	40.8%
5	好きな時間に受講できるように同じ講座を様々な時間帯で開催する	110	32.3%
6	学習についての情報を充実する	98	28.7%
7	学習活動の成果を生かせる場と機会をつくる	48	14.1%
8	学習団体・グループ活動への支援	42	12.3%
9	インターネットなどを活用して自宅など好きな場所で受講できるようにする	116	34.0%
10	学習について気軽に相談できる窓口を開設する	56	16.4%
11	県民一人ひとりが生涯学習の必要性を認識する	65	19.1%
12	特にない・わからない	14	4.1%
13	その他	12	3.5%
	無回答	7	2.1%
合計		1,048	

その他の内容

- ・活動場所までの交通機関が課題
- ・興味ある内容で費用・会場など参加しやすい講座の企画
- ・講座等の広報を充実させる(広報が不足している)
- ・回覧板などで情報を通知する
- ・誰もが目に届くような所へフリーペーパーを設置
- ・駅にポスターを貼るなど、わざわざ調べなくても分かるような告知をする
- ・年代別に講座を開いてほしい
- ・余暇時間を増やす、ワークライフバランスの推進
- ・県民一人ひとりの「〇〇に困った」というものを集め、集約して、そこに学習の必要性を自覚する場を構築する
- ・広く浅く講座内容を行う。



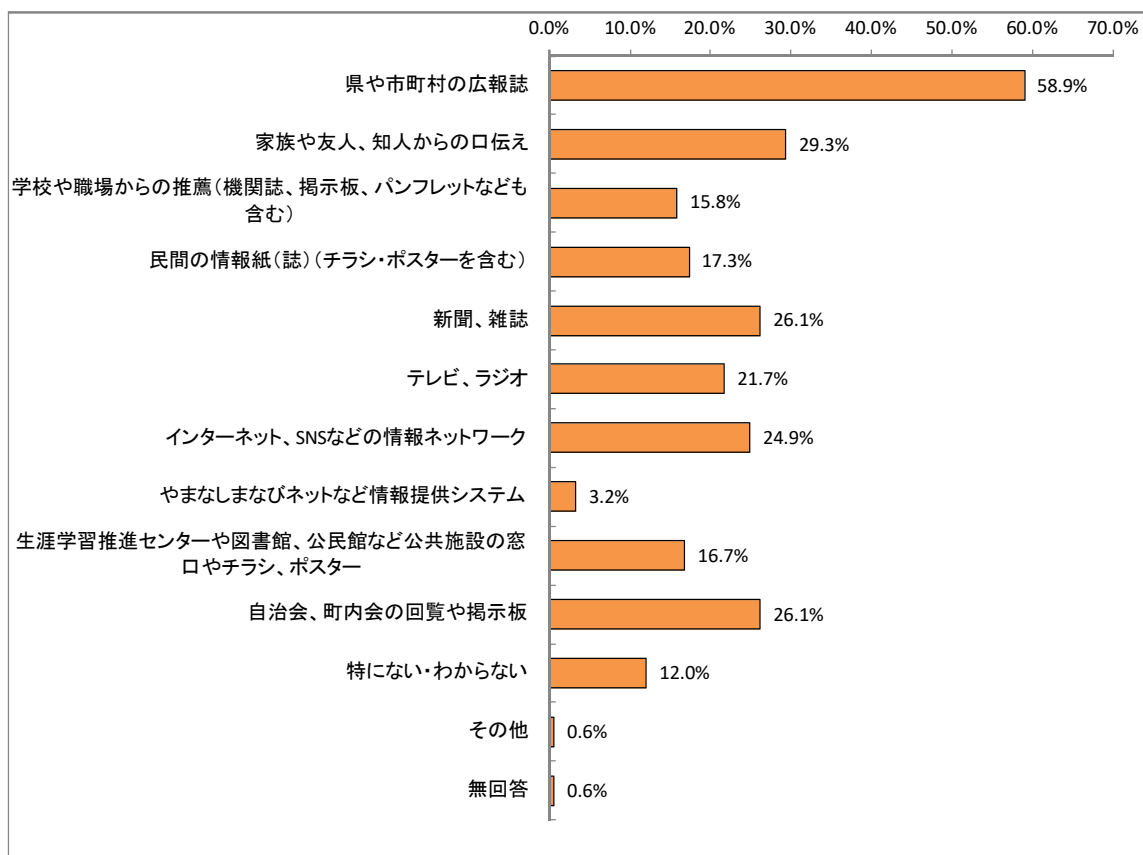
問10

現在、生涯学習活動をおこなっている、いないに関わらず、生涯学習に関する情報（講座、イベント、団体・グループ活動など）をどのように得ていますか。（あてはまるもの全てに○）

No.	項目	回答数	割合
1	県や市町村の広報誌	201	58.9%
2	家族や友人、知人からの口伝え	100	29.3%
3	学校や職場からの推薦（機関誌、掲示板、パンフレットなども含む）	54	15.8%
4	民間の情報紙（誌）（チラシ・ポスターを含む）	59	17.3%
5	新聞、雑誌	89	26.1%
6	テレビ、ラジオ	74	21.7%
7	インターネット、SNSなどの情報ネットワーク	85	24.9%
8	やまなしまナビネットなど情報提供システム	11	3.2%
9	生涯学習推進センターや図書館、公民館など公共施設の窓口やチラシ、ポスター	57	16.7%
10	自治会、町内会の回覧や掲示板	89	26.1%
11	特にない・わからない	41	12.0%
12	その他	2	0.6%
	無回答	2	0.6%
合計		864	

その他の内容

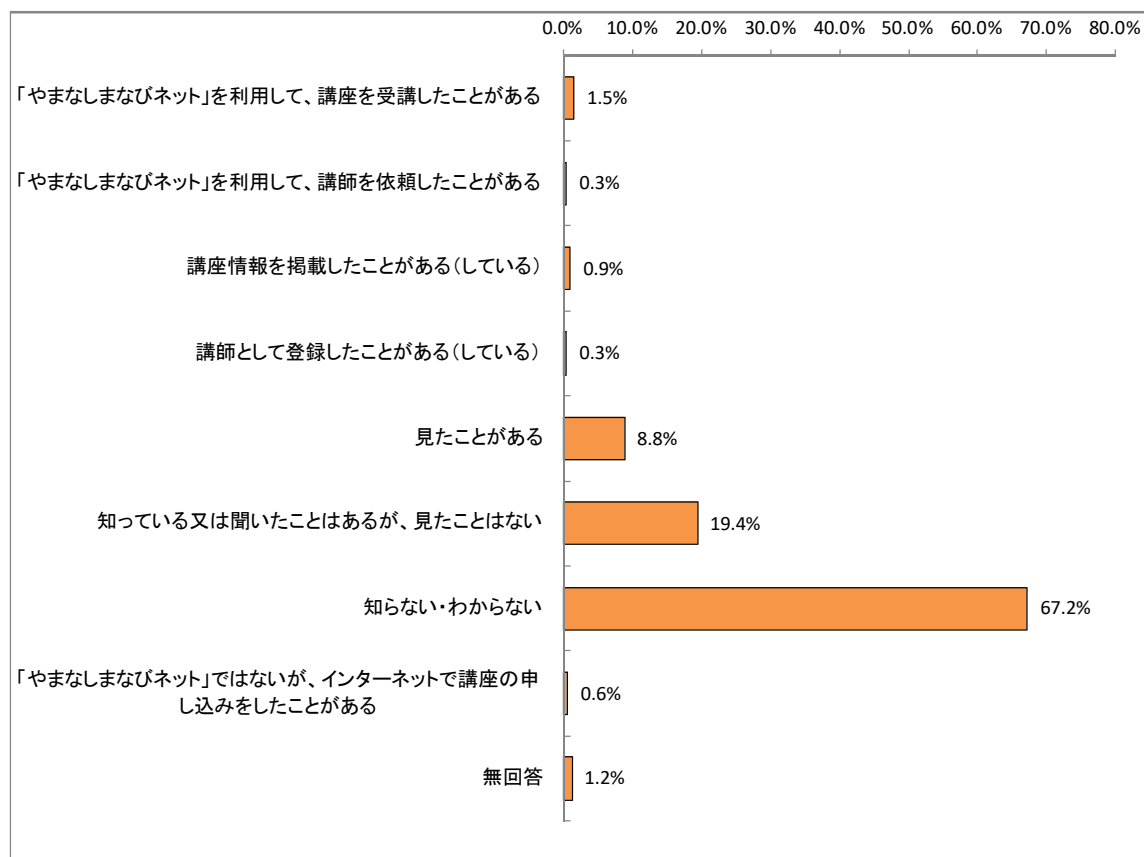
- ・そもそも生涯学習というものがわからない
- ・記憶に残っていない。個人宛葉書か封書ならよく見るし、手元に残る。



問11

県では、県民の学習活動を支援するため、インターネットで生涯学習に関する講座情報や、講師を努めてくれる方の情報を提供している「やまなしまナビネット」を運営していますが、利用したことがありますか。(あてはまるもの全てに○)

No.	項目	回答数	割合
1	「やまなしまナビネット」を利用して、講座を受講したことがある	5	1.5%
2	「やまなしまナビネット」を利用して、講師を依頼したことがある	1	0.3%
3	講座情報を掲載したことがある(している)	3	0.9%
4	講師として登録したことがある(している)	1	0.3%
5	見たことがある	30	8.8%
6	知っている又は聞いたことはあるが、見たことはない	66	19.4%
7	知らない・わからない	229	67.2%
8	「やまなしまナビネット」ではないが、インターネットで講座の申し込みをしたことがある	2	0.6%
	無回答	4	1.2%
合計		341	



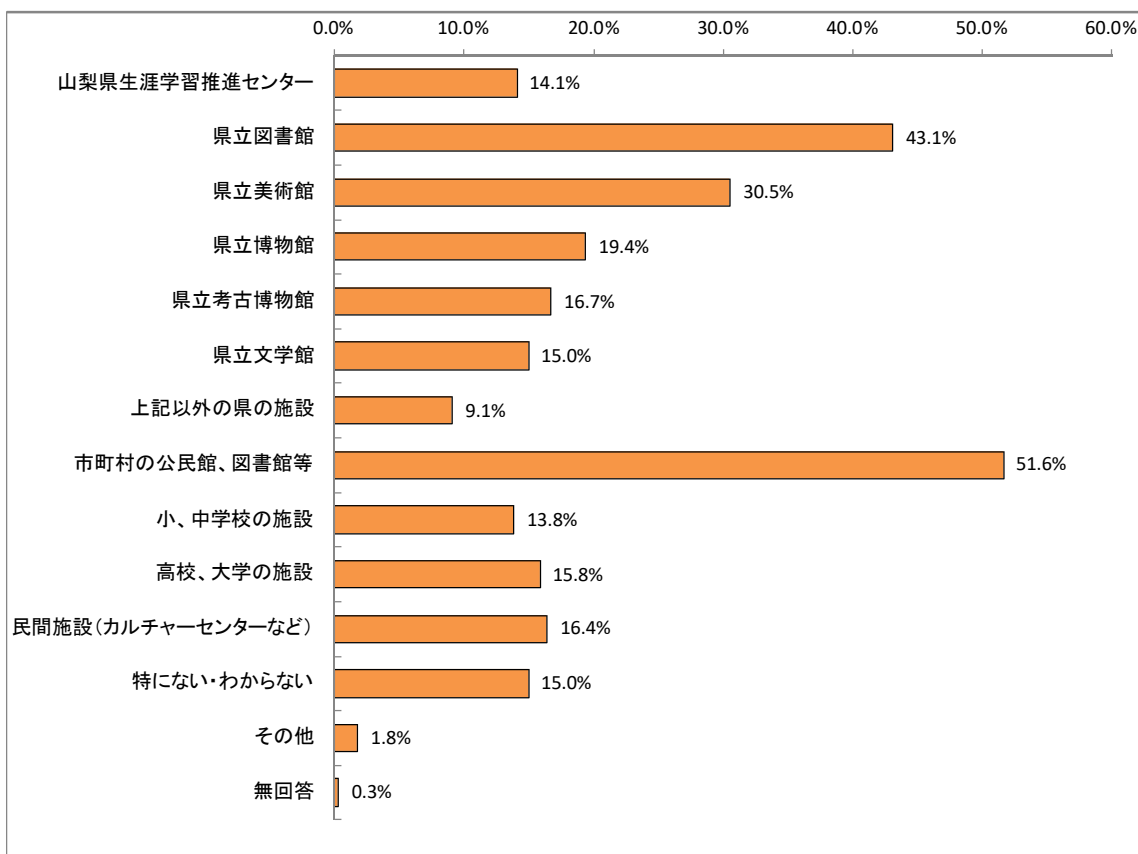
問12

学習や活動の際に利用した、あるいは今後、利用したい施設はどこですか。(あてはまるもの全てに○)

No.	項目	回答数	割合
1	山梨県生涯学習推進センター	48	14.1%
2	県立図書館	147	43.1%
3	県立美術館	104	30.5%
4	県立博物館	66	19.4%
5	県立考古博物館	57	16.7%
6	県立文学館	51	15.0%
7	上記以外の県の施設	31	9.1%
8	市町村の公民館、図書館等	176	51.6%
9	小、中学校の施設	47	13.8%
10	高校、大学の施設	54	15.8%
11	民間施設(カルチャーセンターなど)	56	16.4%
12	特にない・わからない	51	15.0%
13	その他	6	1.8%
	無回答	1	0.3%
合計		895	

その他の内容

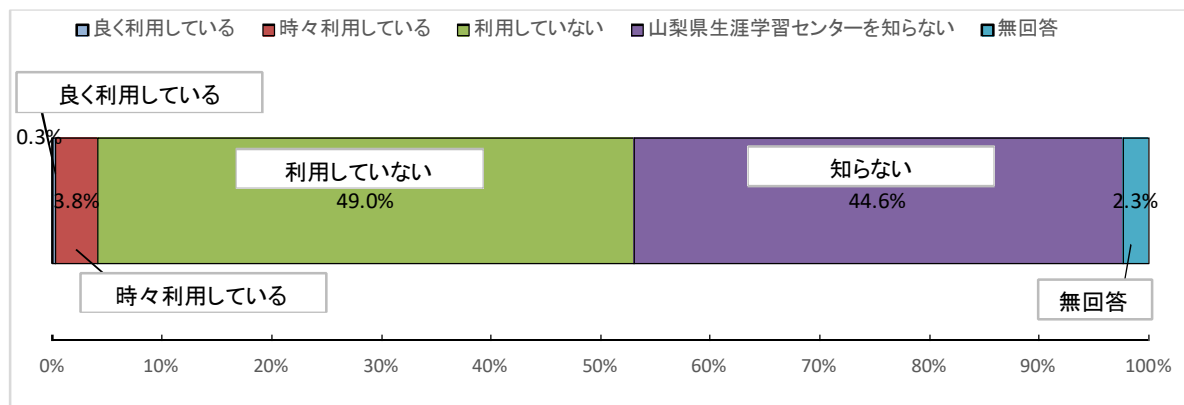
- ・セミナーハウス
- ・ギャラリー
- ・大型ショッピングセンターの一角
- ・インターネット
- ・駅から近くて、歩いて行ける距離にあるところ



問13

山梨県庁防災新館1階にある、県が運営する生涯学習支援施設、「山梨県生涯学習推進センター」を利用したことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

No.	項目	回答数	割合
1	良く利用している	1	0.3%
2	時々利用している	13	3.8%
3	利用していない	167	49.0%
4	山梨県生涯学習センターを知らない	152	44.6%
	無回答	8	2.3%
合計		341	100.0%



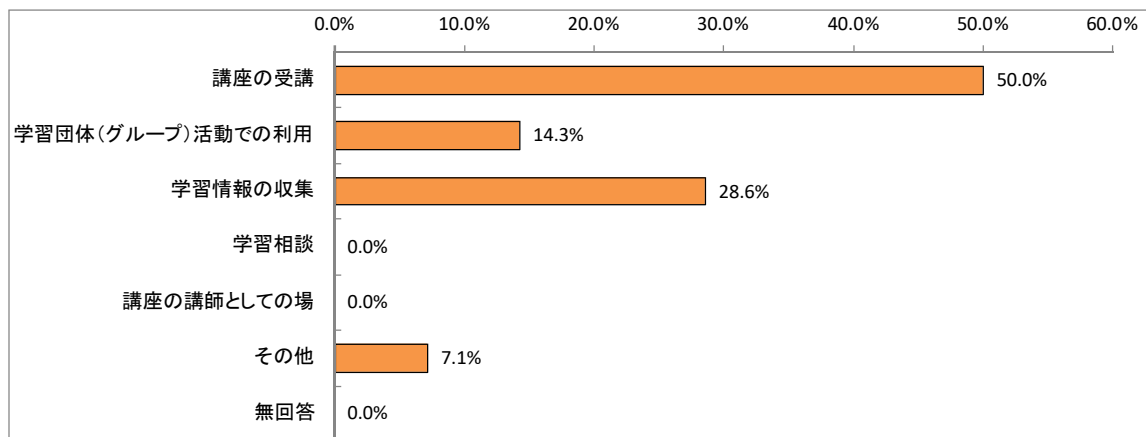
問14

山梨県生涯学習推進センターを利用している内容はどのようなことですか。(あてはまるもの全てに○) <問13で1~2に○をした方>

No.	項目	回答数	割合
1	講座の受講	7	50.0%
2	学習団体(グループ)活動での利用	2	14.3%
3	学習情報の収集	4	28.6%
4	学習相談	0	0.0%
5	講座の講師としての場	0	0.0%
6	その他	1	7.1%
	無回答	0	0.0%
合計		14	

その他の内容

・企業による研修会





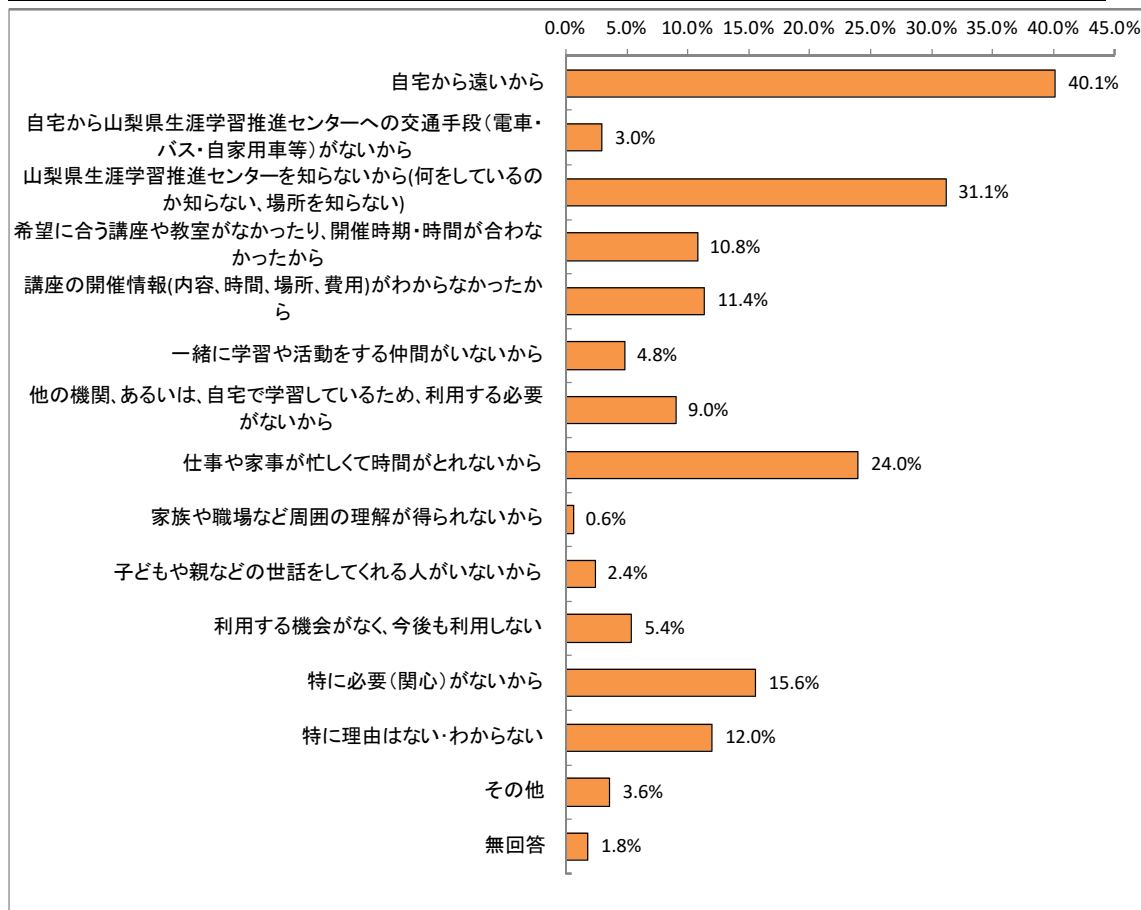
問15

山梨県生涯学習推進センターを利用していない理由は、どのようなことですか。(あてはまるもの全てに○) <問13で3に○をした方>

No.	項目	回答数	割合
1	自宅から遠いから	67	40.1%
2	自宅から山梨県生涯学習推進センターへの交通手段(電車・バス・自家用車等)がないから	5	3.0%
3	山梨県生涯学習推進センターを知らないから(何をしているのか知らない、場所を知らない)	52	31.1%
4	希望に合う講座や教室がなかったり、開催時期・時間が合わなかったから	18	10.8%
5	講座の開催情報(内容、時間、場所、費用)がわからなかったから	19	11.4%
6	一緒に学習や活動をする仲間がいないから	8	4.8%
7	他の機関、あるいは、自宅で学習しているため、利用する必要がないから	15	9.0%
8	仕事や家事が忙しくて時間がとれないから	40	24.0%
9	家族や職場など周囲の理解が得られないから	1	0.6%
10	子どもや親などの世話をしてくれる人がいないから	4	2.4%
11	利用する機会がなく、今後も利用しない	9	5.4%
12	特に必要(関心)がないから	26	15.6%
13	特に理由はない・わからない	20	12.0%
14	その他	6	3.6%
	無回答	3	1.8%
合計		293	

その他の内容

- ・駐車場・駐輪場があればよい
- ・建物の内部が暗く、閉鎖的な感じがして印象が悪かった
- ・まったく知らなかった
- ・お年寄りが多いイメージ
- ・多忙だから



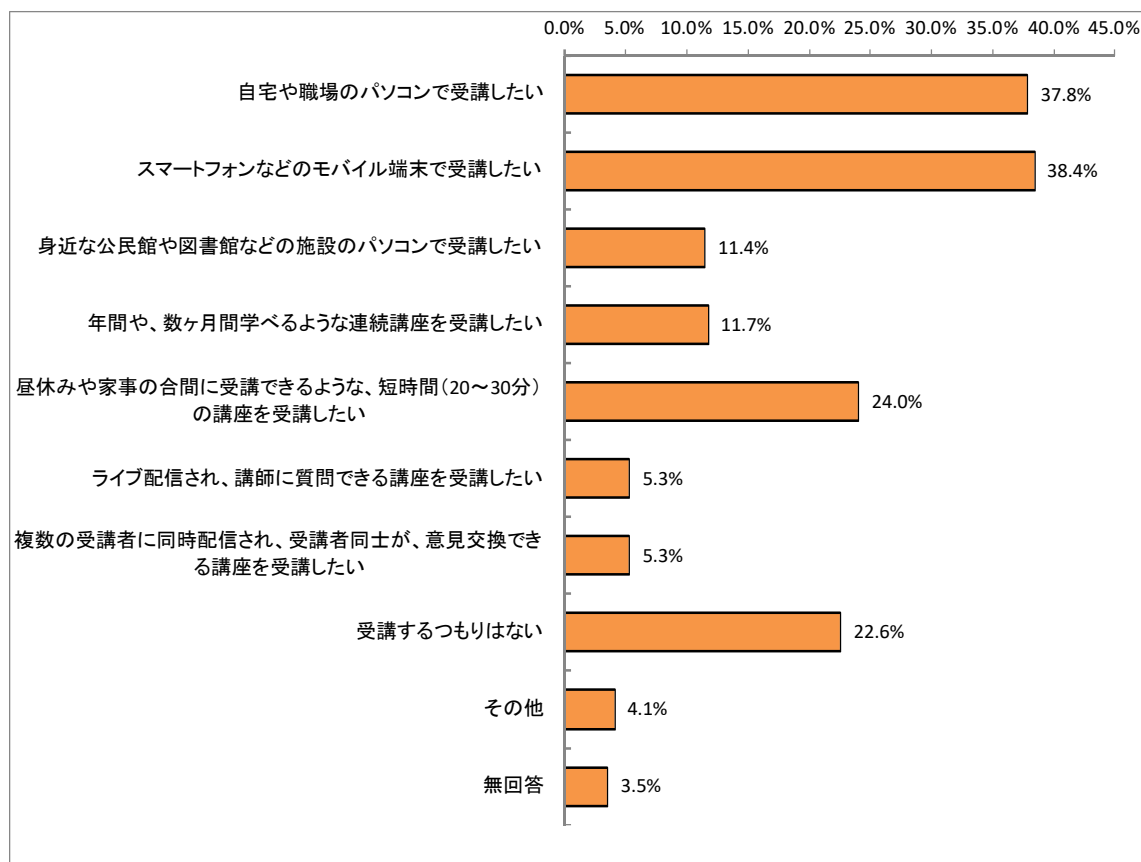
問16

自宅や職場などで、自由な時間に学習できる、インターネットによる動画配信講座がありますが、どのような場合、受講してみたいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

No.	項目	回答数	割合
1	自宅や職場のパソコンで受講したい	129	37.8%
2	スマートフォンなどのモバイル端末で受講したい	131	38.4%
3	身近な公民館や図書館などの施設のパソコンで受講したい	39	11.4%
4	年間や、数ヶ月間学べるような連続講座を受講したい	40	11.7%
5	昼休みや家事の合間に受講できるような、短時間(20~30分)の講座を受講したい	82	24.0%
6	ライブ配信され、講師に質問できる講座を受講したい	18	5.3%
7	複数の受講者に同時配信され、受講者同士が、意見交換できる講座を受講したい	18	5.3%
8	受講するつもりはない	77	22.6%
9	その他	14	4.1%
	無回答	12	3.5%
合計		560	

その他の内容

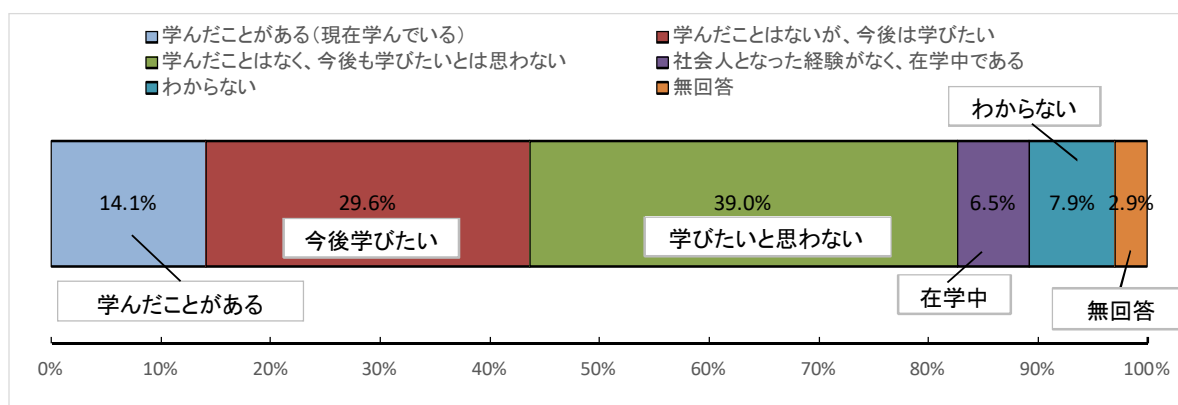
- ・パソコン等がない・操作できない
- ・インターネットを利用できる環境がない
- ・YouTubeレベルの使いやすさがないと利用に抵抗がある
- ・自分の聞きたい(知りたい)講座か、わからない。
- ・知らなかった



### 問17

あなたは、学校を出て一度社会人となった後に、大学、大学院、短大、専門学校などの学校で学んだことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

No.	項目	回答数	割合
1	学んだことがある(現在学んでいる)	48	14.1%
2	学んだことはないが、今後は学びたい	101	29.6%
3	学んだことはなく、今後も学びたいとは思わない	133	39.0%
4	社会人となった経験がなく、在学中である	22	6.5%
5	わからない	27	7.9%
	無回答	10	2.9%
合計		341	100.0%



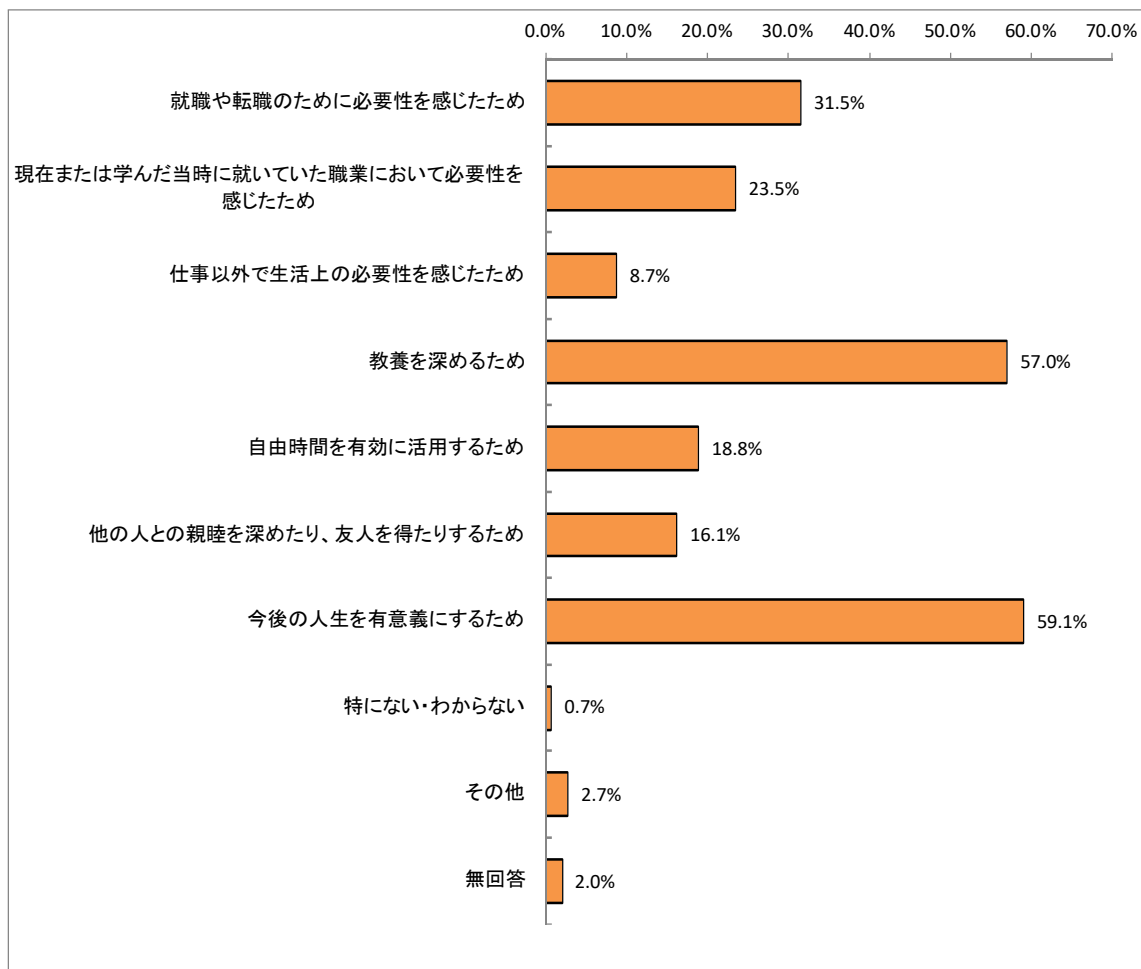
### 問18

学びたいと考えた理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○) <問17で1~2に○をした方>

No.	項目	回答数	割合
1	就職や転職のために必要性を感じたため	47	31.5%
2	現在または学んだ当時に就いていた職業において必要性を感じたため	35	23.5%
3	仕事以外で生活上の必要性を感じたため	13	8.7%
4	教養を深めるため	85	57.0%
5	自由時間を有効に活用するため	28	18.8%
6	他の人との親睦を深めたり、友人を得たりするため	24	16.1%
7	今後の人生を有意義にするため	88	59.1%
8	特にない・わからない	1	0.7%
9	その他	4	2.7%
	無回答	3	2.0%
合計		328	

#### その他の内容

- ・学ぶことが好きだから
- ・学生時代にもっと勉強しておけば良かったと感じるため
- ・物事に対し興味を失うことがないように
- ・大学は理系だったので、文系を学びたい



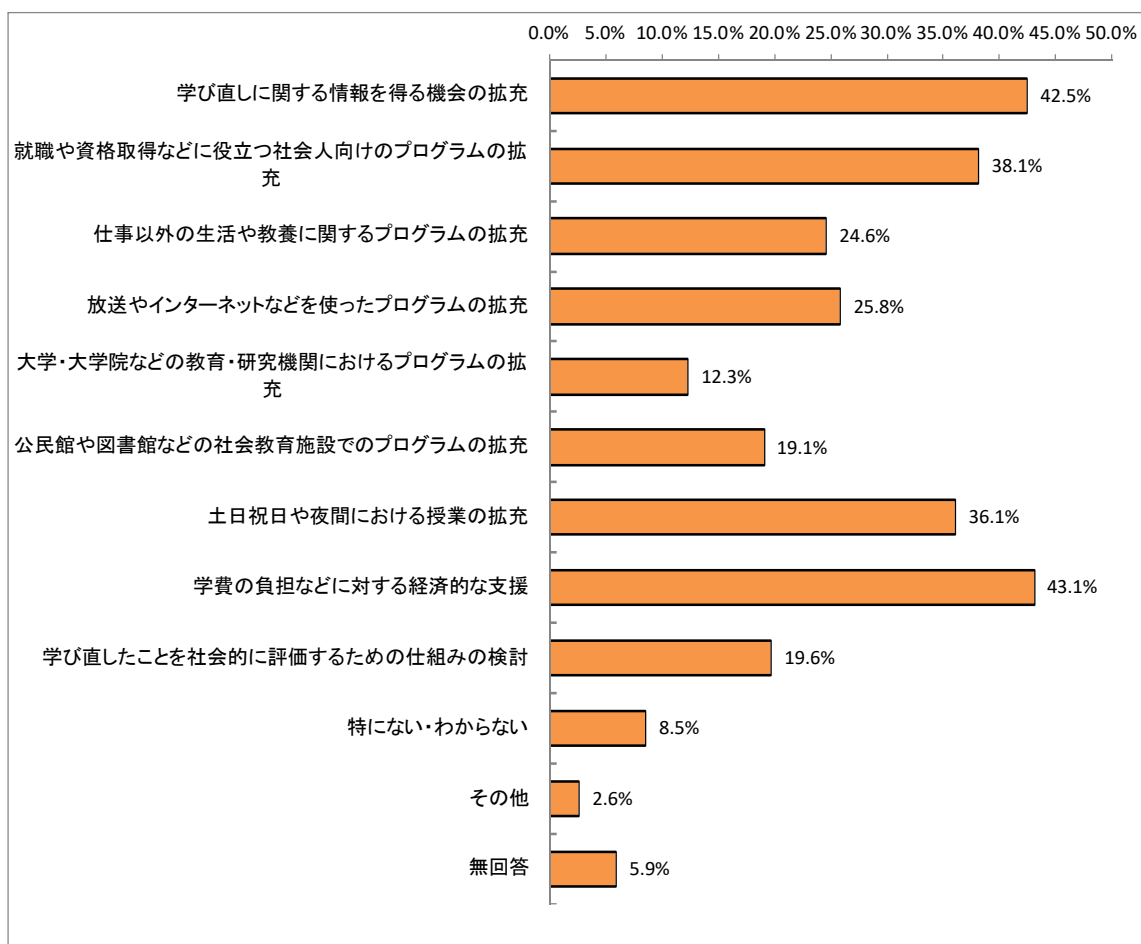
問19

あなたは、社会人が大学などの教育機関で学びやすくするためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

No.	項目	回答数	割合
1	学び直しに関する情報を得る機会の拡充	145	42.5%
2	就職や資格取得などに役立つ社会人向けのプログラムの拡充	130	38.1%
3	仕事以外の生活や教養に関するプログラムの拡充	84	24.6%
4	放送やインターネットなどを使ったプログラムの拡充	88	25.8%
5	大学・大学院などの教育・研究機関におけるプログラムの拡充	42	12.3%
6	公民館や図書館などの社会教育施設でのプログラムの拡充	65	19.1%
7	土日祝日や夜間における授業の拡充	123	36.1%
8	学費の負担などに対する経済的な支援	147	43.1%
9	学び直したことを社会的に評価するための仕組みの検討	67	19.6%
10	特にない・わからない	29	8.5%
11	その他	9	2.6%
	無回答	20	5.9%
合計		949	

その他の内容

- ・職場や地域の理解を深める取り組み
- ・仕事以外の時間に余裕が持てる社会の確立(働き方改革)
- ・学んだことが役立つという事例をPRする
- ・勤務先が社員・職員の学習意欲について理解し、機会を提供できるような環境作り。



## 問20

あなたは、県民の生涯学習活動が、より活発に行われるために、どのような取り組みが必要だと思いますか。御意見等がございましたら御自由にお書きください。

### 主な内容

- ・安い費用で気軽に参加できるセミナーなどを増やしてほしい。
- ・学習が必要な時に頼りになる窓口整備の充実が必要。
- ・年齢、職業に関係なく参加でき、参加しやすい場所日時等興味の持てるものにする。
- ・講座情報が幅広く伝わるようにする。
- ・社会的に通用する明確な資格が必ず得られる仕組みが必要
- ・気軽に参加できる地域の公民館など、学習活動ができる場所や仲間と交流できる場を増やす。
- ・義務教育の段階から学ぶことの大切さ、教養を身に付けることの重要性を教えることが重要
- ・講座内容を充実させる(レベル別や年代別の講座、参加しやすい時間帯、曜日、場所、地域別、託児など)
- ・講座情報の周知・広報を充実させる
- ・受講料の経済的援助や、受講料を安価なものにする
- ・講師を充実させる(魅力のある講師、講師を選択できるようにする、著名人を呼ぶ、学生に講師をしてもらうなど)
- ・学びが社会的な評価になると良い。
- ・山梨県生涯学習推進センターの存在をもっと広める。
- ・学んだことを活かせる場所をつくる。
- ・生涯学習は定年退職した方が学ぶイメージなので、ネーミングを違う名にした方がいい。
- ・学習活動ができる場所を甲府の中心部ばかりではなくもっと地方でも設けてほしい。
- ・生涯学習という言葉がわからない、認知度をあげる
- ・自宅で手軽に受講できるようにする
- ・ネット社会ですが、アナログに対応した情報提供を希望します。(冊子の配布など)
- ・ネット、スマホがあるので集まって学習したいと思わない。
- ・生涯学習の活動を希望していても、自身が多忙のため断念してしまう人もいると思うので、ネットなどを利用してそれぞれが好む時間に学習をすることができればいいと思う。
- ・自治体の講座と各大学等教育機関の市民向け講座がバラバラにおこなわれているのはもったいない。
- ・仕事と家庭のバランスが取れる環境づくりが必要。ワークライフバランスの推進。
- ・面倒な手続き無く受講できること。受講できなかった日の振り替えができること。
- ・子育てに関する講義(父親向け)を充実させる

など